

櫛本学童保育所

子ども達が通う「町力塾」 まちかじゅく

夏休み中、4～6年生の子ども達は近くの櫛本公民館で開かれる「町力塾」に行きます。子ども達が勧んで通う塾とは、一体どんな所か知りたくて、ちょっとお邪魔して来ました。



櫛本公民館は学童から徒歩で5分程の所にあります。学童は8時から開所しておりますので、「町力塾」の開始時間までは学童で過ごします。

9:00～9:45が5年生、10:00～10:45が4年生、11:00～11:45が6年生と学年ごとに開始時間が違います。4年生は招待を受け、この夏休みから通えるようになりました。

自分の時間になると学年ごとに学童を出発し、指導員は門の所まで見送ります。みんな、楽しそうに向かいます。

参加の子ども達はカードを持っています。そのカードが結構カッコいいので、驚きました。

ゴールドのカードに地球が描いていて、「マチカ」も「Ma+ChiCa」とデザイン化し、こちらも欲しくなるようなカードでした。

そのカードを受付で見せて、公民館の3階へと上がって行くのですが、そこからがびっくりしました。

小学生の塾ということなので、ザワザワ感の寺子屋風を想像していたのですが、全く逆なのです。個々に仕切られた自習室が完備されて



いて、一人一人が本当に集中して勉強しているのです。高校生対象の予備校にある自習室みたいでした。もちろん私語などは全くなく、黙々と学習している事に感動しました。



櫛本学童の子ども達が遊んでいる様子も知っているからこそ、このギャップは何だろうと感じました。子ども達を引きつける魅力がこの「町力塾」にはあるのだと思いました。

読み書き、計算等のプリントを選ぶのは子ども達です。自分で出来るランクのプリントを選び一枚のプリントを4、5分で解くので、45分間に10枚ほど解いて帰るそうです。

櫛本学童に帰ってからの子ども達は、生き生きとしていました。

「14枚したよ。」「手が痛いわ。」と言いながら、出来上がったプリントをファイルに大事に綴じていました。

プリントに押しってもらう印鑑も魅力の一つで「今日は【町力塾】の印鑑を押しもらった。」と喜んでいました。

一枚に掛ける時間が4、5分という短い時間で解けるように作られているのも達成感を味わえる仕組みの一つらしいです。

「町力塾」に通うとポイントが貰えるようになっていて、そのポイントを貯めると、自分のなりたい職業を体験できるそうです。

昨年度は「ケーキ屋さんになりたい」子が、ケーキ屋さんの協力の下、パティシエとしてケーキ作りなどをさせて貰ったそうです。

こんな話を学童でしていると、「この塾に行かないと損やわ。」「勉強できる



し、なりたいものにもなれるし。」という声が子ども達から聞こえてきました。